

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

職員6名 実施

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	80%	20%	現在、移転中で以前に比べると狭さを感じている。グループ分けをする、法人所有の外スペースを利用する等の工夫をしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	100%	0%	基準の職員配置にプラスして職員を配置し、細やかな支援が出来るようにしている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	100%	0%	危険な箇所にはクッション材やコーナーガードを付けている。利用児の荷物を入れるカゴには写真カードを付け、わかりやすいように設置している。 1日のスケジュールをホワイトボードに掲示し、終了したものから外して見通しを立てやすくしている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%	0%	毎日の清掃に加え、おもちゃや絵本などの定期的な消毒、午睡用布団のこまめな洗濯を行っている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%	0%	朝のミーティングで1日の業務や配慮事項、対応の仕方、目標などの確認や共有を行う。夕方のミーティングでは一日の振り返りを行い日誌に記載している。また、対応した結果も共有し、必要があれば改善するよう心掛けている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	年に1回保護者向けの評価を実施して業務改善に繋げている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	評価結果を基に改善が必要と思われる点については関係職員全員で検討を行い、改善又は修正を行うように努めている。その内容について公開が必要であると判断した場合は公開する。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0%	100%	第三者による外部評価は実施していないが、関係者の見学等は随時受付しており、普段の支援状況をいつでも見ていただけるように努めている。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	研修内容を報告し、配布資料なども共有している。
適切な	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	利用開始時、個別支援計画見直し時には適切にアセスメントを行い、そのアセスメントに沿って個別支援計画を作成している。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	利用児のスケジュール、ADLの状況を把握するためのツールを整備し、それを用いて聞き取りを実施している。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%	ガイドラインの趣旨にのっとり、具体的な支援内容を設定しています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	全職員が個別支援計画の内容を把握し、短期目標や長期目標を達成できるよう支援している。

支 援 の 提 供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	週間活動予定を職員全員で意見を出し合って考えている。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	毎月の活動が同じにならないよう、多角的な視点から活動の立案を行っている。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	午前中は集団活動を主とし、午後からは個別活動や利用児に必要な机上課題等を行っている。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	毎朝、活動の目的や留意点をリーダーから伝え全員で共有している。また、役割分担についても朝のミーティングで確認している。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	活動内容の振り返り、改善点などをスタッフ間で話し、次の支援に活かすようにしている。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	個人日誌は活動の様子だけでなく、特記事項等の記載も行い、支援の改善に繋げている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	定期的にモニタリングを実施し、状況に応じて支援内容の見直し・継続を判断しています。又、利用児の環境に変化等が生じた場合も見直しを検討するようにしています。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	基本的には児童発達支援管理責任者が参加している。会議前に直接支援する児童指導員からの聞き取りも行い、日々の様子を細かく伝えられるようにしている。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	100%	0%	関係機関への連携は密に取り、情報の共有・支援の統一を図っている。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100%	0%	保育園や幼稚園と併用している利用児に関しては会議だけでなく、日々の連携を大切に支援内容を共有し支援の統一化を図っている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	60%	40%	ご家族が希望される場合や、就学前の担当者会議等により、情報共有が必要と判断される場合は、必要に応じ情報共有会議等を実施している。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%	0%	部会の研修会等に参加し、支援方法等についての学びの場を確保している。研修会等で学んだことを部署内でフィードバックしている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0%	100%	実施できていません。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	80%	20%	部会へ積極的に参加させていただいております。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	送迎時にご家庭での様子を伺ったり、事業所で過ごした後は1日の様子をお伝えするように心がけております。また、個別での面談等も随時実施し、家庭での困りごとやそれに対する支援についてのお話をさせていただいております。

	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	60%	40%	具体的にペアトレは実施できておりませんが、相談をいただいた場合には事業所での支援方法等をお伝えし、家庭でも行える形を一緒に検討させていただいております。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	利用開始時には、重要事項説明書、利用契約書を用いてサービス利用全般に係る説明を行い、文書をお渡ししています。さらに、運営規程については事業所内に掲示しています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100%	0%	個別支援計画書を作成し、保護者に説明のうえ同意のサインをいただいております。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	送迎時に聞いた相談等もその場で返答できるものは返答し、職員間でも共有している。その場で返答が難しいものは持ち帰り、職員間で検討し早めに返答している。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	100%	過去法人単位の取り組みとして実施しておりましたが、コロナ流行に伴い中止しており、現在行えていない状況です。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	利用者からの相談等には速やかに対応するよう努めています。また、苦情処理等については重要事項説明書に記載し、窓口等を周知しております。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	法人HP、公式SNSにより、情報発信をさせていただいております。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	100%	0%	個人情報方は鍵付き書庫にて保管し、むやみに持ち出さない。また、会議等でも必要最小限の範囲の個人情報の使用を心掛ける。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	子どもに対しては、絵カード、写真カード等の視覚支援を活用しています。保護者に対しては、連絡帳や個別SNSにて日々の情報伝達を行っています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	100%	過去法人単位の取り組みとして実施しておりましたが、コロナ流行に伴い中止しており、現在行えていない状況です。
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	100%	0%
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	非常災害の訓練は定期的に行っている。
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100%	0%	既往症やアレルギーの有無について、利用開始前に文書でお知らせいただいております。
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	20%	80%	アレルギーの有無や対応方法は保護者の方からの聞き取りのみである。
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	アクシデントやインシデントは法人全体で共有し、発生状況や原因を細かく記録して再発防止に努めている。
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	虐待防止・権利擁護研修に参加し事業所内研修で伝達をしている。また、定期的にチェックリストを行う。
47		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	100%	0%	現在、対象となる利用児はいないが、利用児の生命に危険が及ぶ等の理由により身体拘束が必要となる場合は、必要な手順を踏んだ上で実施する。